

第1回 豊橋市行財政改革プラン外部検証委員会

- 1 開催日時 令和6年5月31日（金）午後1時30分から午後2時30分まで
- 2 開催場所 Web会議
- 3 出席者 委員5名
後委員長、酒井副委員長、塩瀬委員、高津委員、関下委員
豊橋市8名
財務部 朽名財務部長
財政課 伴課長、大竹課長補佐、魚住主査
総務部 広地総務部長
行政課 小嶋課長、近藤主査、高橋
- 4 会議概要 以下のとおり

発言者	要旨
事務局 (行政課長)	<p>ただ今から、第1回豊橋市行財政改革プラン外部検証委員会を開催いたします。委員の皆様にはお忙しい中ご参加いただき、御礼申し上げます。</p> <p>本外部検証委員会は、お送りした資料の参考1の外部検証委員会設置要綱に基づき設置される委員会です。</p> <p>本委員会は、「附属機関等の設置及び運営の基準に関する要綱」第9条第3号の規定により、議事録を作成しホームページ等で公開したいと考えておりますので、御了承ください。</p> <p>それでは、開催にあたりまして、総務部長の広地より御挨拶申し上げます。</p>
総務部長	<p>「豊橋市行財政改革プラン外部検証委員」の皆様におかれましては、御多忙の中御対応いただき、誠にありがとうございます。本委員会は、「豊橋市行財政改革プラン2021-2025」の進捗管理にあたり、外部の視点からの評価を実施することを目的として設置されている委員会です。「豊橋市行財政改革プラン2021-2025」は令和3年度から令和7年度を計画期間としたプランであり、「持続可能でスマートな行財政運営の実現」に向けて取組を進めています。本委員会では、令和5年度取組に対し、委員の皆様より様々な見地から評価検証をいただき、より効果的な行財政改革を推進していきたいと思っております。委員の皆様のご精力的な御議論をお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。</p>

発言者	要 旨
事務局 (行政課長)	<p>続きまして、今回は、今年度初めての開催となりますので、事務局職員を紹介させていただきます。</p> <p>《事務局紹介》</p> <p>議事進行は、昨年度に続きまして、後委員長にお願いしたいと思います。</p> <p>それでは、後委員長お願いいたします。</p>
後委員長	<p>では、本日の議題について確認いたします。</p> <p>まず、事務局から次第2 行財政改革プラン 2021-2025 取組状況報告書(案)の説明をしていただきます。その後、意見交換をし、第2回外部検証委員会におけるヒアリング対象課の選定を行う、という流れでよろしいでしょうか。</p>
事務局 (行政課長)	<p>はい、そのような流れで進めていただきたいと思います。</p> <p>次回の委員会におきまして、取組の担当課を呼び、取組についてのヒアリングを実施しますので、本日は、そのヒアリング対象とする課を選定していただければと考えております。担当課は、2～4課程度を予定しています。</p> <p>この後、事務局より報告書(案)について御説明いたしますが、委員の皆様におかれましては、次回のヒアリング対象として取り上げたい取組や指標はどれか、また、こういった内容を聞きたいか、といった視点で報告書(案)にお目通しいただきたいと思います。と存じます。</p>
後委員長	<p>わかりました。</p> <p>では、行財政改革プラン 2021-2025 報告書(案)について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局 (行政課主査、 財政課主査)	<p>《行財政改革プラン 2021-2025 取組状況報告書(案)について説明》</p>
後委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>最終的には、報告書後半の「2 外部評価」部分について、意見を提出するということですね。スケジュールはどのような流れでしょうか。</p>
事務局 (行政課長)	<p>委員の皆様には、第2回の委員会終了後に、「2 外部評価」ページに掲載する御意見をいただきたいと思いますと考えていま</p>

発言者	要 旨
	<p>す。そして、第3回の委員会において、いただいた御意見を反映させた報告書（案）を御覧いただきたいと存じます。事務局から委員の皆様方に、本日の資料と併せて「意見記入シート」の様式をあらかじめメールでお送りさせていただいています。</p> <p>本日の意見交換及び第2回のヒアリング結果を踏まえた上で、お忙しい中恐縮ではございますが、7月18日（木）までに行政課宛てメールにてお送りくださいますようお願いいたします。</p> <p>また、今年度は、昨年度委員の皆様からいただいた外部評価が各取組にどう生かされたのかがわかるような対応表を今後作成し、後日、委員の皆様にお示しさせていただく予定です。こちらも、今年度の「意見記入シート」作成の参考としていただければと思います。</p>
後委員長	<p>わかりました。</p> <p>次回のヒアリング対象課の選定については、外部評価の記入にあたって、より詳しく話を聞きたい取組内容及び指標はどれであるか、という視点で検討したいと思います。</p> <p>それでは、次第3 意見交換に移ります。</p> <p>次回のヒアリングに関する内容でも結構ですし、報告書全体に対する皆様の意見でも構いません。自由に意見交換をしてもらいたいと思います。</p> <p>では、まず私から発言をさせていただきます。</p> <p>施策名「安定した自主財源の確保」において、指標である「ふるさと寄附金額」が増えていることは、望ましいことであると思いますが、一方で、どのくらいの経費がかかっているかということも併せて今後は検討していく必要があると考えます。ふるさと寄附制度は、自治体間の財政力の不均衡を修正できるという点においては良い制度ですが、寄附受付ポータルサイトの利用料等、宣伝に係る経費が発生します。返礼品に係る経費も考慮すると、純粋な増収はいくらになるのかについても把握する必要があると考えます。</p> <p>また、施策名「事業の選択と重点化」において、ロジックモデル作成シートを活用したとありますが、ロジックモデルは、自治体だけでなくNPO法人等の休眠預金制度の活用においても使われています。今後、どのように活用を広げてい</p>

発言者	要 旨
	<p>くか検討していくと良いと思います。</p> <p>それから、施策名「事務の合理化」において、取組名「民間活力の活用」があります。基本的には、主に民間企業を対象に検討していると思われませんが、NPO法人、一般社団法人、一般財団法人等も含め、検討対象の幅を広げる必要があります。例えば、介護サービス、障害者支援等は、NPO法人、一般社団法人、一般財団法人等がその多くを担っている状況です。</p>
酒井副委員長	<p>「ふるさと寄附金額」に関連して、動物愛護センターの整備においてクラウドファンディングを実施されたと伺いましたが、共感型であるクラウドファンディングは返礼品も不要であり、素晴らしい取組だと思います。実施の経緯や今後の取組予定について聞いてみたいです。</p> <p>また、施策名「組織機構改革の推進」の取組名「プロジェクトチームの活用」の中で、子育て支援施策が評価され2年連続で全国第3位を獲得したとあります。どのような取組であるか興味を持ちました。</p> <p>さらに、施策名「事務の適正性の確保」の内部統制制度について、リスク評価をどのような視点で行っているか、また、運用上の不備がどのようなものであったか伺いたいです。</p> <p>最後に、時間外勤務時間数についてです。KPI「職員1人当たりの1か月平均の時間外勤務時間数」は少ない値となっていますが、施策名「働き方改革の推進」の指標「時間外勤務時間数年間360時間超の職員数」は382人であり、時間外勤務の偏りが解消されていないように見受けられます。平準化の取組をされていると思いますが、まだ多い状況ですので、女性管理職登用をはじめとした職員配置の適正性の観点も含めて、人材関係の施策について聞いてみたいです。</p>
塩瀬委員	<p>「ふるさと寄附金額」について、本市への流入と他市への流出の差額と、指標の目標値の適正性についても聞いてみたいと思っています。</p> <p>また、施策名「上下水道事業の安定的な運営」において、料金・使用料体系のあり方について検討を行っていると思います。経常損益が黒字である中、料金・使用料が上がるということは、なかなか市民の理解を得ることが難しいかと思</p>

発言者	要 旨
	<p>ます。料金・使用料改定の要因となる物価高騰や老朽化施設更新の必要性について、現状や今後の必要経費等を御説明いただきたく思います。</p> <p>それから、先ほど酒井副委員長もおっしゃったプロジェクトチームによる子育て支援施策の推進について、豊橋市の施策が評価されるに至った要因の分析はできているのか聞きたいです。</p> <p>その他に、施策名「定員管理の適正化」の中で、定年引上げに伴い、短時間勤務再任用職員から正規職員への置き換えをしたとありました。それに関連して、再任用職員がどのようなところに配置されているのかが気になります。受付業務において、再任用職員の対応に係るトラブルが発生したという話を聞いたこともあり、適切な配置がされているか関心をもっているところです。</p>
関下委員	<p>施策名「特別会計の健全経営」の指標「公共駐車場事業基金残高」について、現在の残高及び令和3年度からの伸び率を考えると、目標達成はいささか難しいのではないかと印象を受けます。今後の資金需要の見込と併せて、公共駐車場事業の経常損益についても聞いてみたいです。</p> <p>また、施策名「行政手続のデジタル化の推進」において、指標「行政手続のオンライン化率」は、目標値に対して、令和5年度は57%程度の進捗率となっています。そこで、マイナンバーカードを活用した行政手続のオンライン化の検討状況を聞いてみたいと思っています。</p> <p>さらに、ふるさと寄附については、寄附金額だけでなく、控除額、経費も含めて、純粋に何%が市に入るものになるのかという観点から話を伺ってみたいと思っています。</p> <p>それから、酒井副委員長と同様に、内部統制制度におけるリスク評価についても、詳しく話を伺ってみたいと思っています。</p>
高津委員	<p>施策名「人材の育成と確保」について、豊橋みらいアカデミーが、職員の育成にどのような効果をもたらしているか興味を持っています。</p> <p>また、部局横断的なプロジェクトチームを活用すること</p>

発言者	要 旨
	<p>は、本当に良い取組だと思います。市役所の職員は、2～3年で担当の異動があるため、積み重ねた人脈や知見を生かすうえで、プロジェクトチームを上手に活用していくことが有効であると感じています。その点について、現場の職員がどのように受けとめているかにも興味があります。</p> <p>さらに、施策名「官民データの利活用」について、オープンデータにも関連する取組として、スマートシティに向けて都市OSの導入を進められているものと思います。昨年度、都市OSの導入に向けた調査委託業務のプロポーザルを実施したかと思いますが、都市OS導入の進捗状況、また、今後の予定が気になります。オープンデータは、単にデータの数だけでなく、利活用ができていくかについて興味があるほか、災害情報等をはじめとした広報のSNSへの広がりも、オープンデータに繋がるのではないかと考えます。これらは、市民と一体となって取組を進められる要素をもっていますので、民間活力の活用にも繋がっていくと思います。</p>
後委員長	では、皆様の御意見を踏まえ、ヒアリング対象課を選定したいと思います。ただ今の意見について、事務局から補足説明をお願いします。
事務局 (行政課長)	ふるさと寄附について、委員の皆様の関心が多くあるように見受けられました。その他に、子育て支援策を中心としたプロジェクトチームの取組、時間外勤務の平準化や再任用職員の配置等の人事関係、内部統制、DX等が、皆さん共通して出た意見かと思います。
後委員長	ふるさと寄附については、多くの委員が言及されていたので、実際の数値等も含めてヒアリングできればと思います。担当課は、どこになりますか。
事務局 (財政課長)	財政課です。
後委員長	では、1つ目は、財政課にヒアリングをすることとします。また、子育て支援施策において、非常に成果を上げたということですので、プロジェクトチームのやり方について、メリットや課題を事例に即して伺うのもいいかなと思います。ヒアリング対象課はどこになりますか。
事務局	「人づくり No.1 をめざすまちプロジェクト」の中で子育て

発言者	要 旨
(財政課課長補佐)	て施策を実施していますので、プロジェクトを包括的に担っている政策企画課がよいかと思えます。
後委員長	<p>では、2つ目は、政策企画課にプロジェクトチームや子育て支援施策のヒアリングをすることとします。</p> <p>あとは、時間外勤務、豊橋みらいアカデミー、再任用職員の配置状況、女性登用等、人事関係を合わせてお聞きするというような感じでしょうか。担当課は、人事課ということによろしいでしょうか。</p>
事務局 (行政課長)	はい。
後委員長	では、以上で3つです。他に御意見ありますか。
高津委員	酒井副委員長と関下委員がおっしゃった内部統制制度について、ヒアリング対象としてもよいのではないかと思います。
後委員長	担当課は、どこになりますか。
事務局 (行政課長)	行政課です。
後委員長	<p>では、ヒアリング対象課は、財政課、政策企画課、人事課及び行政課の4課となります。</p> <p>それでは、本日の議題はこれで完了したかと思えますので、今後の予定について事務局から連絡をお願いします。</p>
事務局 (行政課長)	<p>皆様、御議論ありがとうございました。</p> <p>次回の日程は、7月5日(金)午前10時からです。</p>
後委員長	<p>それでは、終了させていただきます。</p> <p>本日は、ありがとうございました。</p>